



新潟駅交通ターミナル整備事業(バスタ新潟) 民間活力の導入に向けてマーケットサウンディング調査を実施します

令和6年3月に新潟駅南口広場再編検討委員会(新潟市)にて新潟駅南口広場(再編)整備コンセプト(案)が示されました。

これを踏まえ、今回、上層部等の民間施設を含む中長距離バスターミナルの整備及び管理運営に係る民間資金・ノウハウの活用による市場性について広く意見・提案を募集します。

調査概要

調査対象者

民間事業者、団体等の法人
(一者単体又は複数者から構成されるグループによる参加も可能)

調査内容

事業スキーム、中長距離バスターミナル及び上層部等への導入機能、合築建物の施設配置等に関する意見・提案を募集します。

調査参加方法

下記の新潟国道事務所HPより詳細をご確認ください。
https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/now/niigata_transportationterminal/index.html

調査手法

- ① Webアンケートへの回答
- ② 意見書の提出(ご対応いただける民間事業者)
- ③ 個別対話の実施(必要に応じて)

調査スケジュール

<Webアンケート回答・意見書提出申込〆切>
令和6年9月11日(水) 17時まで
<意見書提出〆切>
令和6年10月23日(水) 17時まで
<個別対話>
令和6年11月6日以降

新潟駅南口再編検討委員会の概要は下記をご覧ください。

<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/gyoseiunei/sonota/fuzokukikankonwakai/konwakai/sonota/toshiseisaku/ekiseibi/minamigutisaihen.html>

新潟駅交通ターミナル整備事業の概要は下記をご覧ください。

https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/now/niigata_transportationterminal/index.html

お問い合わせ先

新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所

所長 清水 洋

みなみさきぐち
新潟市中央区南笹口1-2-2 プラールカ2 7階 <http://www.city.niigata.lg.jp/>
電話 025-245-1260(代表) FAX 025-245-1259

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

副所長(改築) 櫻井 直樹(内線204)

みなみさきぐち
新潟市中央区南笹口2-1-65 <https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
電話 025-244-2159(代表) FAX 025-246-7762



一般国道7号新潟駅交通ターミナル整備事業 マーケットサウンディング調査実施概要

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所
新潟市

1. 調査目的

本調査は、上層部等の民間施設を含む中長距離バスターミナルの整備及び管理運営に関して、関心を有する民間事業者から広く意見・提案を募集し、得られた知見を基に、「上層部等利活用方針」を策定するとともに、これらの方針を反映した事業計画の見直しを目的として実施する調査です。

2. 調査対象

本事業に関心があり、主体的な事業実施が可能な事業者、団体等の法人を調査対象とします。

3. 調査手法・募集内容

本調査では、まずWebアンケートにご回答いただいたうえで、意見書提出にご対応いただける事業者に意見書を提出いただき、必要に応じて個別対話を行います。

Webアンケートは下記URLよりご回答ください。

<https://forms.office.com/r/gWRaGHi1nQ>

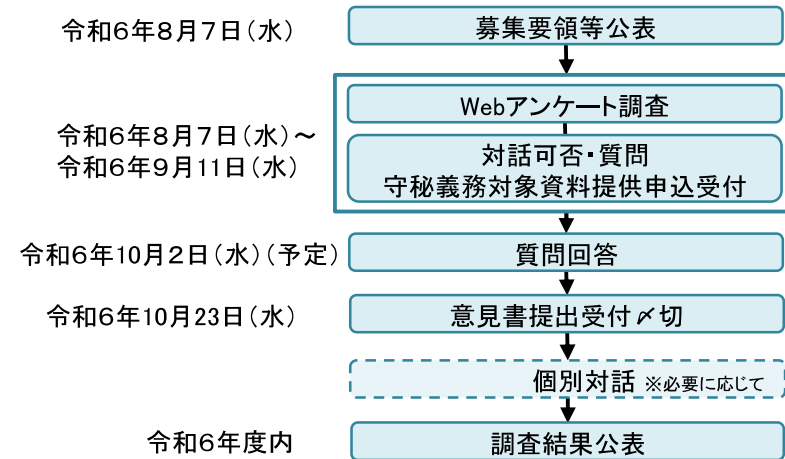


調査手法	設問
共通	業種、実績の有無、事業参画時の役割
Webアンケート	事業スキームに関する意見
	バスターミナル及び上層部等への導入機能
	事業への参画意欲
	事業への意見
意見書	意見書提出の対応可否
	バスターミナルに対する意見
	上層部等民間施設に対する意見
	合築建物の施設配置に対する意見
	事業方式に対する意見
	事業に対する意見・要望

4. 調査手続き

- 募集要項、提出様式等は新潟国道事務所のホームページに掲載します。
- https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/now/niigata_transportationterminal/index.html
- 必要に応じて、個別対話(原則Web形式)を実施します。
- 調査結果は、別途公表予定です。

5. 調査スケジュール(予定)



6. お問い合わせ窓口

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 調査課
〒950-0912 新潟市中央区南笹口2丁目1番65号
電話番号:025-246-7761
メールアドレス:hrr-niikokubus@hrr.mlit.go.jp

新潟駅南口広場(再編)整備コンセプト(案)

上位計画

都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】

基本方針の3本の柱

- ・ 人・モノ・情報の中心拠点となる稼げる都心づくり
- ・ 都心と8区の魅力・強みのコラボレーションによる新たな価値の創造
- ・ 居心地がよく、市民が主役になるまちづくり (令和4年2月)



「新潟都心地域の目指す姿」

目指す姿の実現に向けた5つの視点

- ・ 開港都市・みなとまちとしての歴史・文化や多様な水辺空間を備える都市
- ・ 緑と賑わいがあふれるウォークラブルな都市
- ・ 国内外の企業に選ばれる拠点都市
- ・ 様々な災害などに対応した防災機能を備える安心安全な都市
- ・ スマートエネルギーの推進による次世代型の環境都市 (令和3年11月)

新潟駅・万代地区周辺将来ビジョン

将来ビジョン：

新潟駅・万代地区周辺を新たな魅力・価値が創造される「人中心のまち」へつがる「2核・水辺・3モール」

将来ビジョンを実現するための5つの方針

- ・ 居心地がよく歩きたくなる空間を形成する
- ・ まちなかの交通環境を整える
- ・ 安心・安全で持続可能な都市環境を形成する
- ・ エリア固有の資源を活かした魅力を再発見し磨く
- ・ 官民連携でまち・人を育て発進する (令和5年3月)

新潟駅 駅舎・駅前広場 計画提案競技

駅前広場計画コンセプト：
人、交通、自然が気持ちよく循環する「都市の庭」

- ・ 分断されてきた南北市街地を結び、癒しや賑わいを創出する空間
- ・ 多くの人交流し賑わいを形成するイベント広場
- ・ バリアフリーを考慮したペDESTリアンデッキ
- ・ 時間とともに成長・成熟していく広場



第1回新潟駅南口再編検討委員会 各エリアごとの課題

①タクシー・一般車乗降場・駐車場

- ・ 一般車両とタクシーの錯綜
- ・ 一般車、降車場の交通混雑

②仮設駐輪場

- ・ 需要や利用のしやすさに配慮した駐輪施設の整備

③西側連絡通路

- ・ 仮称バスタ新潟開業を見据えた、維持管理体制の構築

④一般バス乗降場

- ・ 臨時バスの需要が集中した際の、待機車両の発生
- ・ 平日等、需要が少ない際の、空間の有効活用

⑤仮称バスタ新潟（上部空間）

- ・ 仮称バスタ新潟（上部空間）の活用方法の検討

その他

- ・ バリアフリー動線の整備や快適な空間の創出、各交通モード間のアクセス性向上

県内外からの来訪客を受け入れ、広域交流の玄関口となる空間整備を進め、交流・賑わいを生み出す南口広場を目指します

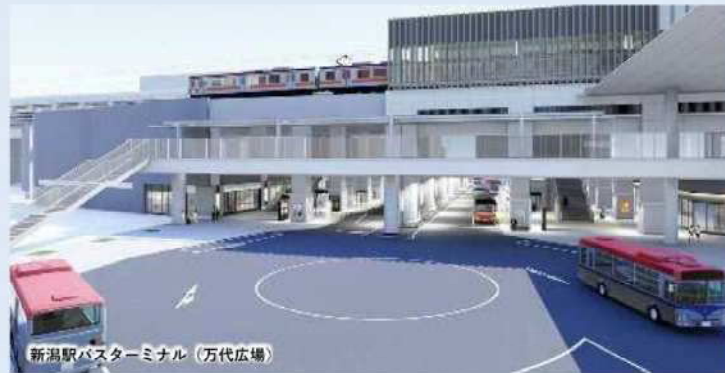
①交通ターミナルとしての機能強化

〔課題①,④〕

- 広域交通結節点の機能強化
- 公共交通のターミナルを中心に市内外とまちなかを結ぶ交通環境を整備
- 移動の円滑化に向け、MaaSや自動運転などの次世代技術の活用と公共交通を含めた多様な交通手段の強化
- 自動車交通混雑の緩和
- 特異日の交通混雑への対応

《整備イメージ》

- 新潟駅バスターミナルや仮称バスタ新潟の整備
- 一般車とタクシーの動線分離
- 一般車乗降場のスペースの拡大
- オープンスペースの一部をバス待ち空間や乗降スペースとして活用



新潟駅バスターミナル（万代広場）

②人を中心とした動線の確保

〔課題②,③,その他〕

- 安全で快適に楽しく移動できる環境づくり
- 都市緑化と共に、回遊性の向上による居心地のよいウォークラブルな空間の形成
- 公共交通を補完する小型モビリティやレンタルサイクル、徒歩など多様な交通手段の活用による、都心部における回遊性の強化
- 鉄道駅から各交通モードへのアクセス性向上

《整備イメージ》

- ペDESTリアンデッキなどの整備による歩行者ネットワークの形成
- 最新技術の活用により、多様な交通モードの選択を可能とするモビリティステーションの整備
- 駅改札から周辺施設まで利便性・回遊性の高い動線の整備
- アンブレラフリーを備えたデッキや上屋などによる快適な空間の整備



広島駅



長岡駅

撮影) 2021年11月

撮影) 2024年2月

③にいがた2kmの玄関口にふさわしい空間の創出

〔課題④,⑤〕

- 多様な人が出会い、交流が生まれる居心地の良い空間を創出
- 駅南北やスタジアム等周辺エリアとつながりのある空間の形成
- 歩行空間や滞留空間を緑のネットワークとしても活かし、潤いある空間を形成
- 南口中央広場や歩行空間、仮称バスタ新潟上部空間などを滞留・賑わい空間として活用
- AIやビックデータ等の新たなテクノロジーを活用した情報発信

《整備イメージ》

- 広域交流の玄関口として、仮称バスタ新潟上部空間に周辺施設と一体となった滞留・滞在空間や、交流・高次の賑わいを創出する集客施設などを整備
- 災害時にも柔軟（リバーシブル）に活用できる空間・オープンスペースの確保
- 緑地などのオープンスペース、ベンチや植栽等の配置などによる快適な滞留・賑わい空間の確保
- リアルタイムな情報を発信するデジタルサイネージの充実



古町ルナル



新潟駅南口中央広場

撮影) 2024年2月

新潟駅周辺地域では、新潟の玄関口に相応しい広域的な“交通結節機能”の強化と合わせて“防災機能”を備えた基盤の整備を進め、「広域交流ゲートウェイ」の実現を目指します。

中・長距離バスターミナル

- 中・長距離バスの乗降場を集約し、多様なモビリティと連携した新たな交通結節点を整備
- 子育て支援施設等や中・長距離バス利用者のニーズに対応した施設の整備により快適なバス待ち空間を確保

円滑に通行可能なアクセス道路

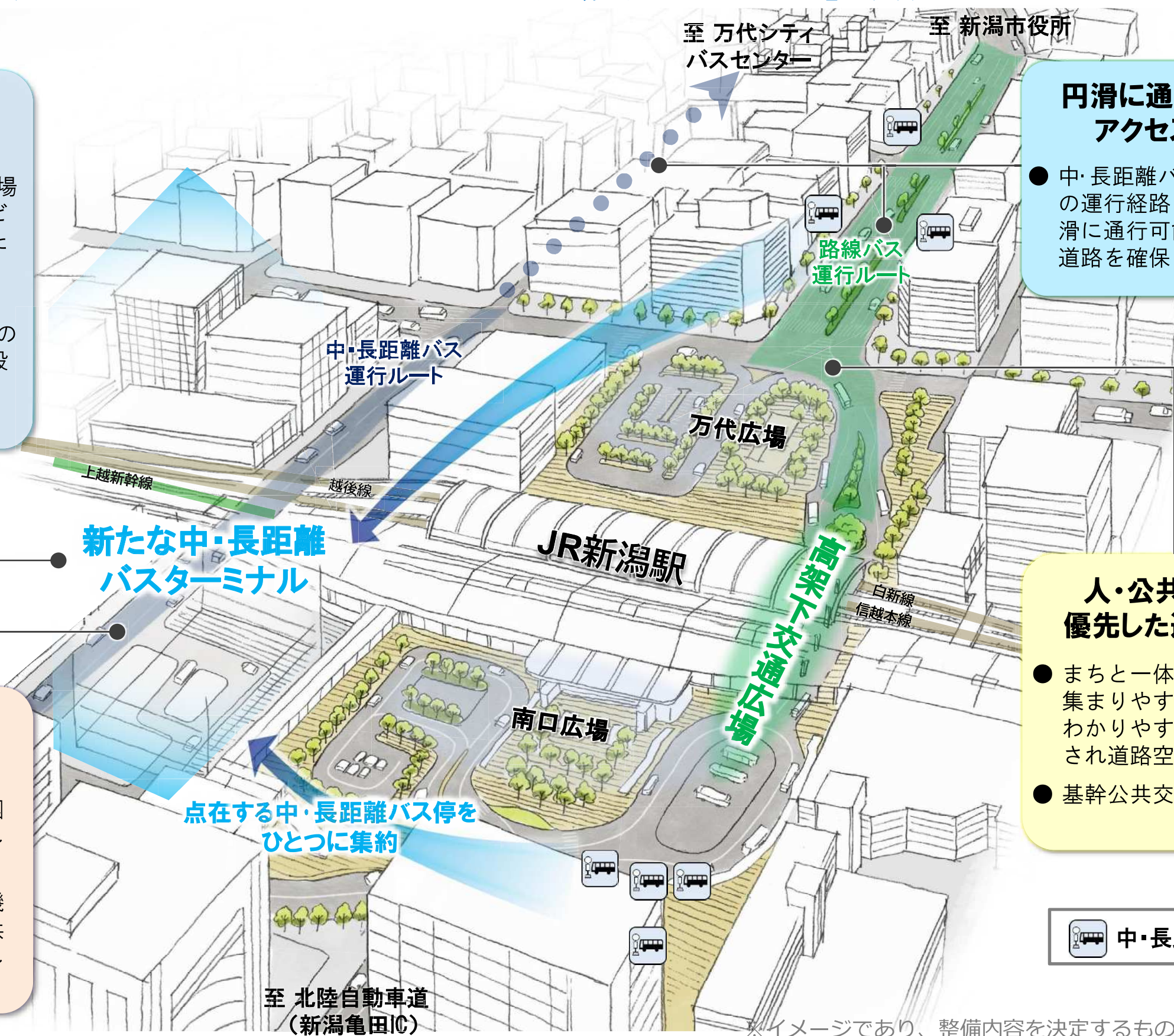
- 中・長距離バスと路線バスの運行経路を分離し、円滑に通行可能なアクセス道路を確保

駅周辺の防災拠点

- 災害時における帰宅困難者の一時避難所としての空間を確保
- 災害情報、公共交通機関の運行情報等を提供する情報発信拠点として機能

人・公共交通を優先した道路空間

- まちと一体となり、人が集まりやすく観光客にもわかりやすい動線が確保され道路空間を形成
- 基幹公共交通軸の確保



新たな中・長距離バスターミナル

中・長距離バス運行ルート

路線バス運行ルート

至 万代シティバスセンター

至 新潟市役所

万代広場

JR新潟駅

白新線
信越本線

南口広場

点在中・長距離バス停をひとつに集約

至 北陸自動車道(新潟亀田IC)

中・長距離バス停

※イメージであり、整備内容を決定するものではありません